

～ 鍼灸処方と漢方処方の関係 ～



学校法人後藤学園 / ライフエンス総研 中医学研究所・所長
天津中医薬大学・客員教授
一般社団法人・老人病研究会 常務理事
兵頭 明

四代100余年にわたる李家家伝

～穴は薬効の如く、鍼を以て薬に代える～



漢方処方に類似した効果の再現性が認められた鍼灸処方も約70処方が紹介されており、本日はその幾つかを紹介いたします。



鍼灸処方と漢方処方 01

益気補中方

合谷

足三里

補

食欲不振、倦怠感、声が弱々しい、大便が薄い、舌淡・脈虚、
場合によって下痢、脱肛、崩漏、子宮脱、汗が淋漓と止まらない...など。

病位:脾胃(中焦)

病証:気虚

補中益気



益気補中方 [補中益気湯]

【李家家伝】

[処方]合谷、足三里(補)

合谷:気虚病証の常用穴、補氣の要穴

足三里:補氣の要穴、土經の土穴であり健脾健胃の要穴

[効果]

1、益気補中:脾胃気虚の脾・胃腸の病の治療に用いる。

2、補中益気:中氣不足、気虚下陷の病証の治療に用いる。

[主治]

元気がない、疲れやすい、動くとき息切れがする、四肢がだるく無力、話すのがおっくう、立ちくらみ、めまい、舌質淡、脈沈細無力など

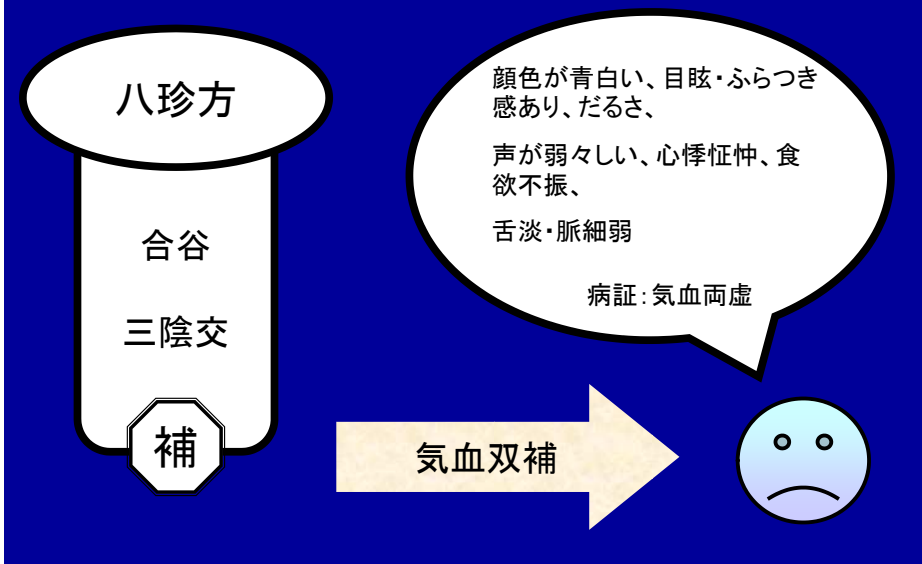
[応用]

子宮脱、胃下垂、脱肛、眼瞼下垂、下痢、癱閉、遺尿、痿証、低血圧症など

[配穴例]

子宮穴。天枢、百会。陽白。中極など

鍼灸処方と漢方処方 02



八珍方 [八珍湯] 【李家家伝】

[処方] 合谷、三陰交(補)
合谷: 気虚病証の常用穴、補氣の要穴(四君子湯)
三陰交: 血証の要穴、補血の要穴(四物湯)、健脾の要穴

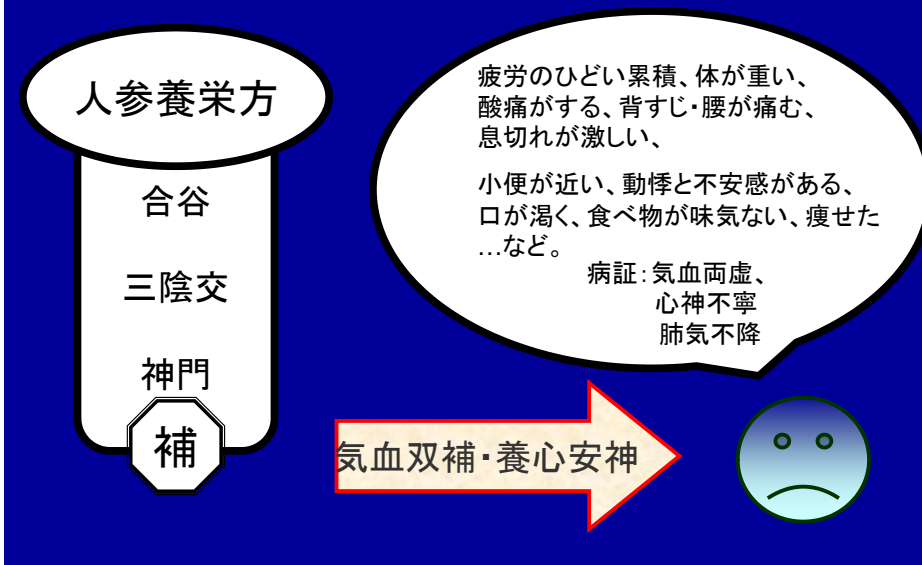
[効果]
気血双補: 気血双虧の病証、
または気血双虧による症状を伴う病証に用いる。

[主治]
倦怠、無力感、易疲労、息切れ、話すのがおっくう、食欲不振、
四肢のだるさ、頭のふらつき、目のかすみ、四肢のしびれ感、
筋肉のひきつきり、顔色は蒼白～萎黄、動悸、舌質淡、脈細弱

[応用]
不正性器出血、閉経、習慣性流産、視神経萎縮、インポテンツ、
痿証、骨粗鬆症など

[配穴例]
足三里。腎兪。太溪。風池。氣海。足三里、陽陵泉。懸鐘。

鍼灸処方と漢方処方 03



養栄方 [人参養栄湯] 【李家家伝】

[処方] 合谷、三陰交、神門(補)
合谷: 気虚病証の要穴、補氣の要穴
三陰交: 血証の要穴、健脾の要穴で気血の生成を促す
神門: 心経の原穴、補益心氣、補益心血、寧心安神

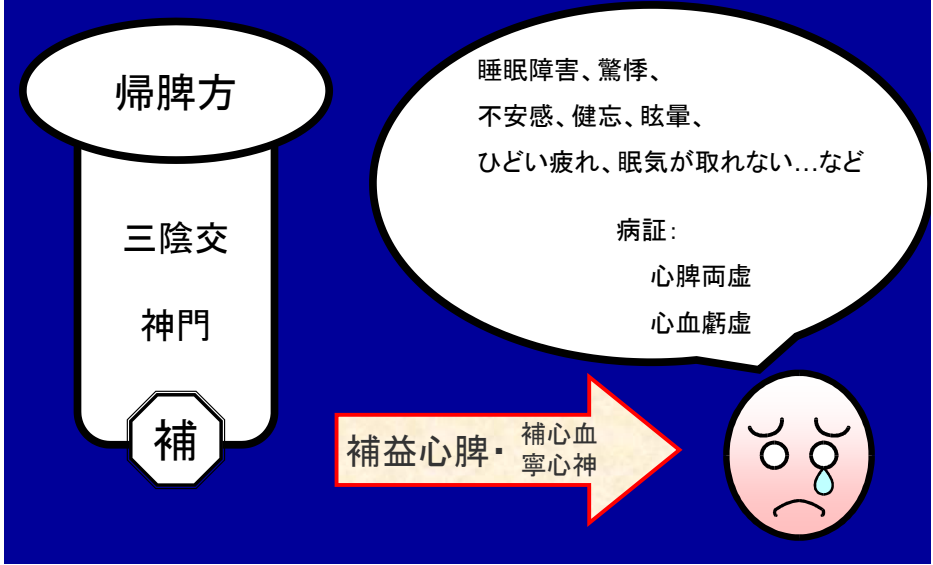
[効果]
気血双補、養心安神: 心血不足、気血虧虚の病証の治療に用いる。

[主治]
気血両虚で不眠、動悸、不安などの心神不寧の症候や、
慢性の咳嗽・呼吸困難、息切れなどの肺氣不降の症候を伴うもの

[応用]
心悸、不眠、健忘、眩暈、閉経、認知症など

[配穴例]
閉経: 心血不足が見られず脾虚症状が強い場合は、神門を去り足三里
または脾兪を加える。

鍼灸処方と漢方処方 04



歸脾方 [帰脾湯] 【李家家伝】

[処方] 神門、三陰交(補)
 神門: 心経の原穴、補益心気、補益心血、寧心安神
 三陰交: 健脾の要穴、血証の要穴、健脾養血

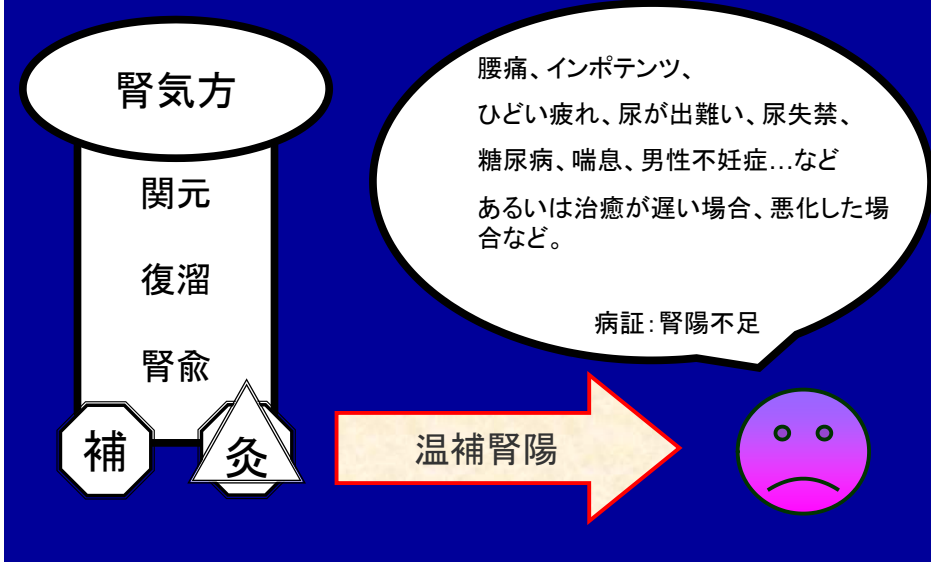
[効果]
 1、補益心脾: 心脾両虚の病証の治療に用いる。
 2、補心血、寧心神: 心血不足、血不養心の病証の治療に用いる。

[主治]
 動悸、健忘、不眠、食欲不振、倦怠感、顔色が萎黄、舌質淡、舌苔薄白、脈細緩

[応用]
 不眠、健忘、陽痿、嗜睡、うつ、月経不順など

[配穴例]
 陰陵泉、脾俞、関元。

鍼灸処方と漢方処方 05



腎気方 [金匱腎気丸] 【李家家伝】

[処方] 関元、復溜、腎俞(補)
 ⇒陽虚がひどい者には、関元に灸頭鍼を加えるか、焼山火を配す。
 関元: 温補腎陽(補益真陽、強壯命門)
 復溜: 腎経の母穴(補腎)であり、滋陰の要穴でもある
 ※『景岳全書』: 故に善く陽を補う者は、必ず陰中に陽を求めるべし
 腎俞: 補腎(補益腎気、補益腎陰)

[効果]
 温補腎陽: 腎陽不足によって起こる病証、腎陽不足の症状を伴う病証の治療に用いる。

[主治]
 腰膝の軟弱化、下半身の冷え感、少腹拘急、小便不利、陽痿、早泄、舌質淡胖、脈虚弱、尺部沈細など

[応用]
 消渴、癰閉、産後排尿障害、遺尿、浮腫、帯下、哮喘、傾眠、男性不妊症、骨粗鬆症、老年期認知症、腰痛、難聴など

鍼灸処方と漢方処方 06

清胆瀉肝方

太衝
(行間)

丘墟
陰陵泉

瀉

A: 帯下・陰部搔痒・陰囊腫痛で、口苦・目赤・耳鳴り・舌紅・苔黄膩を伴う。

B: 頭痛・目赤・耳鳴で、胸肋部痛・口苦・イライラ・脈弦・数を伴う。

...などなど

病証: 肝経湿熱

肝胆火旺

清利肝経湿熱
清瀉肝胆実火



清胆瀉肝方 [竜胆瀉肝湯]

【李家家伝】

[処方] 太衝または行間、丘墟、陰陵泉(瀉)

⇒肝胆火旺の者には、前二穴には透天涼を配す。

太衝: 肝経の原穴。清肝、疏肝理気。

行間: 肝経の子穴、栄穴。清肝、瀉肝。

丘墟: 胆経の原穴。利胆疏肝、少陽経氣の通暢。

陰陵泉: 祛湿の要穴。祛湿により熱を除去。

[効果]

1、清利肝経湿熱: 肝経湿熱が下注して起こる病証の治療に用いる。

2、清瀉肝胆実火: 肝胆火旺、循経上擾による病証の治療に用いる。

[主治] イライラ、怒りっぽい、激しい持続性の頭痛、めまい感、

目の充血、眼痛、耳鳴、耳痛、突発性難聴、口苦、胸脇痛、舌辺紅、舌苔黄、脈弦数有力など

[応用]

頭痛、高血圧、難聴、中耳炎、外陰搔痒、带状疱疹、睾丸炎、胆嚢炎など

鍼灸処方と漢方処方 07

痰湿方 (二陳方)

陰陵泉

豊隆

瀉

咳嗽、喘息、嘔吐、眩暈、水様の痰を吐く、

...などなど

病証: 痰湿

祛湿化痰



痰湿方 [二陳湯]

【李家家伝】

[処方] 陰陵泉、豊隆(瀉)

陰陵泉: 祛湿の要穴。祛湿健脾、祛湿利水、祛湿消腫

豊隆: 祛痰の要穴。

[効果]

祛湿化痰: 痰湿が原因となって起こる多くの病証の治療に用いる。

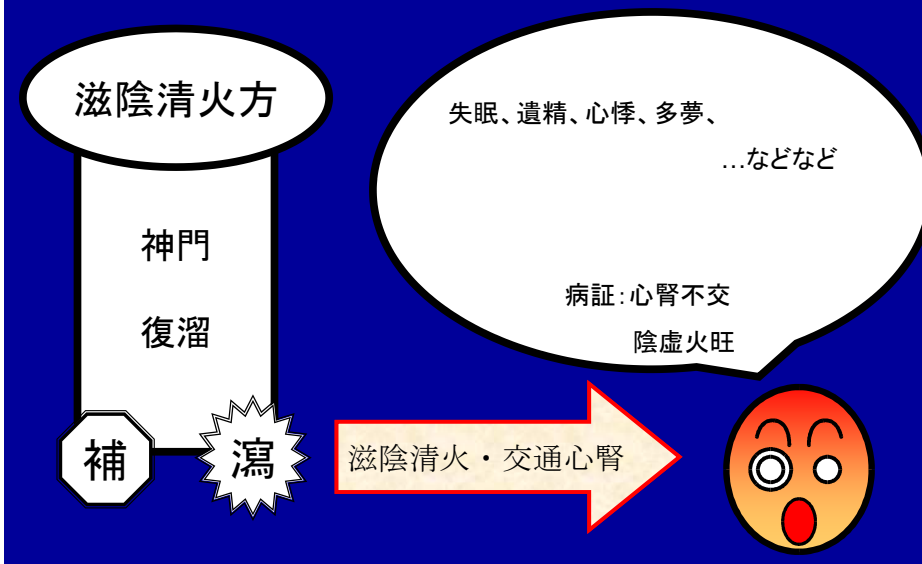
[主治]

咳嗽、喘息、白色で多量の痰、胸がつかえて苦しい、悪心、嘔吐、肢体の重だるさ、めまい、舌苔は白滑または白膩、脈は滑など

[応用]

咳嗽、喘証、哮証、嘔吐、眩暈、頭痛、頭重、傾眠、肥満など

鍼灸処方と漢方処方 08



滋陰清火方 [黄連阿膠湯] 【李家家伝】

[処方] 神門(瀉)、復溜(補)
神門：心経の原穴。清心安神。
復溜：腎経の母穴(補腎)、滋陰の要穴。滋陰補腎。

[効果]
滋陰清火、交通心腎：陰陽のバランスを調え、水火相濟させることにより陰虛火旺の病証を主治する。

[主治]
少陰病、これを得て二三日以上、心中煩し、臥すること得ざるもの

[応用]
不眠、遺精、心悸、多夢、健忘、寝汗、精神抑鬱症など

清燥救肺方 [清燥救肺湯] 【李家家伝】

[処方] 尺沢、内庭(瀉)、復溜(補)
尺沢：肺経の合穴、子穴。清肺(+復溜で清肺養陰、+内庭で清肺清胃)
内庭：胃経の榮穴、全身性の清熱の要穴。
※清胃により保津、保津により救肺、清胃により去熱清燥、清胃により利咽の効あり
復溜：腎経の母穴。ここでは滋陰潤肺、滋陰潤燥、育陰生津が目的

[効果]
1、清燥潤肺：燥熱傷肺や肺燥津傷の病証の治療に用いる。
2、肺胃の熱を清熱し肺胃の陰を滋陰する：肺胃熱盛、陰液耗傷の病証の治療に用いる。

[主治]
発熱、頭痛、乾いた咳、無痰あるいは少量の粘稠痰、ひどい場合は痰に血が混じる、呼吸促迫、鼻や咽頭の乾燥、舌質紅で乾燥、少苔、脈数など

[応用]
咳嗽、失音、肺癆、消渴、小児マヒ、痿証、慢性咽頭炎など

平肝熄風方 [鎮肝熄風湯] 【李家家伝】

[処方] 太衝、風池(瀉)、復溜(補)
⇒肝火亢盛の者には、太衝に透天涼を配すか、あるいは行間を取る。

太衝：原穴。肝気、肝火、肝陽、肝風による病証を主治。平肝熄風。
風池：熄風、潜陽。+太衝により平肝熄風、清脳潜陽をはかる
復溜：滋陰壯水をはかり陽亢を抑える(滋水涵木)

[効果]
1、平肝熄風、滋陰潜陽：肝腎陰虚、肝風内動の病証に用いる。
2、平肝潜陽、育陰清脳：肝腎陰虚、肝陽偏亢の病証の治療に用いる。

[主治]
めまい、眼球が脹る、耳鳴、頭が熱く痛む、顔面紅潮、肢体のしびれ・マヒ、顔面神経マヒ、半身不随など

[応用]
中風、高血圧症、頭痛、眩暈、緑内障、眼球振顫、眼瞼痙攣、脳動脈硬化症、小児多動症

痛瀉要方[痛瀉要方]

【李家家伝】

[処方]陰陵泉(補)、太衝(瀉)

陰陵泉:健脾をはかることにより肝木による乗脾に抵抗

太衝:肝経の原穴。瀉肝をはかり、肝木による乗脾を抑制

[効果]

補脾瀉肝(抑肝扶脾):脾虚肝実による泄瀉の治療に用いる。

[主治]

腹鳴、腹痛があつて下痢し、下痢した後も腹痛は止まらない。

舌質淡、舌苔薄白、脈弦無力など

[応用]

泄瀉、経行泄瀉、神経性腹痛など

KAMPO Medical Conference

～ 鍼灸処方と漢方処方の関係 ～

発行: 後藤学園中医学研究所

2015・11・6 (初版)

STAFF

総監修: 兵頭 明 (学校法人後藤学園/東京衛生学園専門学校
LIFENCE総研中医学研究所所長)

作製: 齋藤隆裕、猪狩賢二 (同 研究員)

協力: (学)後藤学園 東京衛生学園専門学校



LIVIDWORKS/Design
二重丸・二重丸・青丸 漢方・鍼灸・中医学の図・イラスト
齋藤隆裕



不許複製 Copyright© 2005-2015GOTO Gakuen ; LIFENCE All Rights s Reserved.